

お礼及びご報告

春寒の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたびは第六回北三陸「じもつと基金」に温かいご支援とご協力を賜り、大変感謝いたします。お蔭様で、普及啓発用のカラープリンターとストーブ、事務所案内の大型看板を揃えることが出来ました。

今年度はコロナの影響で状況を見ながらの活動となりましたが、感染対策を徹底しながら、「いきいき百歳体操」とチャレンジスクール事業として、時節にあったワンポイント講座や音楽に合わせた「リズム体操」、ペーパークラフトに挑戦、専門職と一緒に「茶話会」を開催したところ、開催のたびに参加者が増加していきました。

中でも、専門職と一緒に認知症に備える「茶話会」では、誰もが認知症になる時代。先になるか後になるかの違い。認知症の先輩が地域でうまく暮らせていたら、『後輩の自分たちも安心だね』と話が弾み、来年度は認知症に特化した事業を計画しています。今後ますますカラープリンターの活躍が期待されることです。また、事業所の大型看板をつけることにより、これまで以上に地域の皆様に私たちの活動を知って頂けるものと思っております。

「縁カフェとりん」に足を運ぶことで、高齢者の方々が自宅に引きこもることなく、人と繋がり、様々なことに挑戦し、何でも相談できる場所となるよう、事業の充実と継続を行っていきたいと思います。コロナ過で何かと不安な毎日を送られていると思いますが、お身体をご自愛されますとともに、今後につきましても、当事業へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和四年二月

特定非営利活動法人 元気でらす縁

理事長 根井 明美